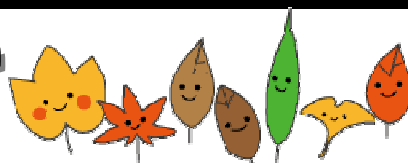


落ち葉を掃き拾う活動を通して



11月後半になると、陽南小の広い校地の周辺に植えられた樺（けやき）やいちょう、さくらなどの木々から、たくさんの葉が落ちてきました。陽南の森や緑園教室のある南側、プールから北校舎のある東側は、特に葉っぱのジュタンで敷き詰められたようになりました。

その落ち葉を、11月下旬から12月初旬にかけて、子どもボランティア活動として、学年ごとに拾ったり、掃いたりして片付けました。どの学年の児童も一生懸命に作業し、落ち葉を詰めたごみ袋が山のように重なりました。

子どもたちは落ち葉を拾う活動そのものを楽しんでいました。落ち葉をたくさん拾うことそのものが楽しいとともに、拾うことで地面が見えるようになり、拾った成果が見えることで一生懸命に取り組めたのだと思いました。また、みんなで取り組むことも、意欲につながっているのだと思いました。

落ち葉が拾われ、きれいになったのを見て、児童は頑張った自分に気付くことができました。自分で自分の頑張りを見取れるということは、自分への自信を生み出すものと思います。それに加え、誰かにほめられたら、子どもはもっともっと自信をもち、活動への意欲も高まると思うのです。

ふだん、当たり前だと思い見過ごしていることの中にも、子どもの頑張りのよさがあるように思います。学校の生活の中で、子どもの頑張りのよさを言葉で伝えていきたいと思います。もうすぐ、冬休み。家庭における生活の中でも、お子さんの頑張りのよさを認め、ほめてください。子どもの自信と意欲が育まれることにつながると思うのです。



1年生、幼稚園児・保育園児をご招待・おもちゃフェスティバル!

12月10日（木）の業間の時間から3・4校時に、1年生が伊東文化幼稚園とみなみ保育園の園児を招待し、1年生が手作りの遊び道具を使って一緒に遊ぶ「おもちゃフェスティバル」を行いました。

1年生が準備した遊びは、まつぼっくりを紙コップに入れるけん玉、牛乳パックで作った紙とんぼ、輪ゴムで飛ばす紙コップロケットなど工夫したものばかりでした。それらのおもちゃの遊び方を、まずは1年生が分かりやすく説明しました。そして幼稚園児・保育園児がチャレンジです。繰り返し繰り返し、楽しく挑戦していました。遊んだあとは、1年生が園児の手を引いて、1年生の教室や音楽室、家庭科室などを案内しました。すっかりおいさん、おねえさんになった1年生でした。



2年生、地域の方と1年生をご招待・陽南まつり!!

12月4日(金)の3校時に、2年生が地域の高齢者の方と1年生を招待して「陽南まつり」を行いました。2年生が生活科の授業で、秋祭りの計画を立て、友達と協力しながら準備を進めてきました。陽南まつり当日も、2年生が会場の準備から片付けまで行いました。

始めに、陽南まつりのオープニングで、2年生が高齢者の方に歌「むらまつり」を披露しました。来ていただいたお礼に手作りのカレンダーと手紙をプレゼントしました。

そして、お店の始まりです。体育館のフロアーに、ぎょうざやうどん、ラーメンなどのお店、アクセサリーのお店、くじ引きや空気砲のお店、ボーリングやビー玉迷路のお店に魚釣りのお店、ダンボールの迷路、折り紙や綿を上手に使ったチョコバナナやアイスクリームのお店もありました。実にたくさんのお店が、所狭しと設けられていました。どのコーナーも児童の思いがこもった作品でいっぱいでした。一つ一つ丁寧に、そして工夫にあふれた作品に感心しました。

2年生は一生懸命にお客さんに声をかけていました。1年生には、魚釣りやボーリングなどのやり方をやさしく教えてあげていました。どのコーナーも、お客さんの高齢者の皆さんや1年生で大にぎわいの楽しい陽南まつりとなりました。



6年生・ブレッक्सのコーチから指導を受ける

12月7日(月)に、地域協議会のコーディネートにより、栃木リンクブレッक्सのコーチ3名の方を講師としてお迎えし、3校時から4校時にかけて、6年生を対象に特別授業を行いました。

コーチの皆さんの自己紹介のあと、まずバスケットボールで必要とされる敏捷性を高める活動から始まりました。8人ぐらいで大きな輪をつくり、コーチが声で指示する「前・後・左・右」の方向に一歩進みます。指示通りの方向に進むことは児童も容易にできましたが、指示する方向と反対の方向に動くことになったときには、混乱する児童も多くみられ、楽しく活動に取り組んでいました。また、二人で向かい合い、コーチの合図で素早くボールを取る活動や相手の指示する高さに合わせてドリブルをする活動にも児童は夢中に取り組みました。

パスやシュートをするときの構えや手の動かし方は具体的に分かりやすく教えてくださいました。児童も練習に真剣に取り組みました。フリースローもコツをつかみ上手にできるようになりました。

最後に、クラス別・男女別に分かれて5分間でシュートが何本決まるか競争しました。

ブレッक्सのコーチの方々の指導により、楽しく活動し、バスケットの技能を高めることもできました。この授業を通して、自分から夢に向かって頑張ることの大切さについても学びました。

